

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成30年1月25日(2018.1.25)

【公表番号】特表2017-500030(P2017-500030A)

【公表日】平成29年1月5日(2017.1.5)

【年通号数】公開・登録公報2017-001

【出願番号】特願2016-538531(P2016-538531)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 0 7 K	16/10	(2006.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
A 6 1 P	31/14	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 0 7 K	16/10	
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 P	31/14	
A 6 1 K	39/395	S

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月7日(2017.12.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(b) 配列番号67に記載される前記核酸配列と；
 (c) 配列番号69に記載される核酸配列と；
 (d) 配列番号71に記載される核酸配列と；
 (e) 配列番号73に記載される核酸配列と；
 (f) 配列番号75に記載される核酸配列と；
 (g) 配列番号77に記載される核酸配列と；
 (j) 配列番号65に記載される核酸配列と

からなる群から選択される核酸配列の全長にわたって少なくとも約95%の同一性を有する前記核酸配列を含む合成抗体をコードする核酸分子。

【請求項2】

前記核酸配列が、

(b) 配列番号67に記載される前記核酸配列と；
 (c) 配列番号69に記載される前記核酸配列と；
 (d) 配列番号71に記載される前記核酸配列と；
 (e) 配列番号73に記載される前記核酸配列と；
 (f) 配列番号75に記載される前記核酸配列と；
 (g) 配列番号77に記載される前記核酸配列と；
 (j) 配列番号65に記載される前記核酸配列と

からなる群から選択される、請求項1に記載の核酸分子。

【請求項3】

- (b) 配列番号 6 8 に記載されるアミノ酸配列と ;
- (c) 配列番号 7 0 に記載されるアミノ酸配列と ;
- (d) 配列番号 7 2 に記載されるアミノ酸配列と ;
- (e) 配列番号 7 4 に記載されるアミノ酸配列と ;
- (f) 配列番号 7 6 に記載されるアミノ酸配列と ;
- (g) 配列番号 7 8 に記載されるアミノ酸配列と ;
- (j) 配列番号 6 6 に記載されるアミノ酸配列と

からなる群から選択されるアミノ酸配列の全長にわたって少なくとも約 95 % の同一性を有する前記アミノ酸配列を含む合成抗体をコードする核酸分子。

【請求項 4】

前記核酸が、

- (b) 配列番号 6 8 に記載される前記アミノ酸配列と ;
- (c) 配列番号 7 0 に記載される前記アミノ酸配列と ;
- (d) 配列番号 7 2 に記載される前記アミノ酸配列と ;
- (e) 配列番号 7 4 に記載される前記アミノ酸配列と ;
- (f) 配列番号 7 6 に記載される前記アミノ酸配列と ;
- (g) 配列番号 7 8 に記載される前記アミノ酸配列と ;
- (j) 配列番号 6 6 に記載される前記アミノ酸配列と

からなる群から選択される前記アミノ酸配列を有するタンパク質をコードする、請求項 3 に記載の核酸分子。

【請求項 5】

前記核酸配列が、軽鎖ポリペプチド、重鎖ポリペプチド、軽鎖ポリペプチド及び重鎖ポリペプチドの両方、またはその断片をコードする、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の核酸分子。

【請求項 6】

前記核酸配列が軽鎖ポリペプチド及び重鎖ポリペプチドをコードする場合、前記核酸配列が、プロテアーゼ切断部位もコードする、請求項 5 に記載の核酸分子。

【請求項 7】

前記プロテアーゼ切断部位が、前記軽鎖ポリペプチドと前記重鎖ポリペプチドとの間に位置し、前記プロテアーゼ切断部位が、フリン切断部位及び 2 A ペプチド配列を含む、請求項 6 に記載の核酸分子。

【請求項 8】

前記核酸分子が、免疫グロブリン (Ig) シグナルペプチドをさらにコードする、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の核酸分子。

【請求項 9】

前記 Ig シグナルペプチドが、Ig E シグナルペプチドを含む、請求項 8 に記載の核酸分子。

【請求項 10】

前記核酸分子が、発現ベクターを含む、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の核酸分子。

【請求項 11】

請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の核酸分子を含む組成物。

【請求項 12】

薬学的に許容しうる賦形剤をさらに含む、請求項 11 に記載の組成物。

【請求項 13】

請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の核酸分子を必要とする対象における疾患を予防するための、当該核酸分子を含む組成物であって、当該対象に投与される、組成物。

【請求項 14】

前記疾患が、チクングニヤウイルス (CHIKV) またはデングウイルス (DENV) による感染である、請求項 13 に記載の組成物。

【請求項 15】

前記疾患が C H I K V による感染である場合、前記核酸配列が、
(c) 配列番号 6 5 に記載される前記核酸配列と
からなる群から選択される、請求項 1 4 に記載の組成物。

【請求項 16】

前記疾患が D E N V による感染である場合、前記核酸配列が、
(b) 配列番号 6 7 に記載される前記核酸配列と；
(c) 配列番号 6 9 に記載される前記核酸配列と；
(d) 配列番号 7 1 に記載される前記核酸配列と；
(e) 配列番号 7 3 に記載される前記核酸配列と；
(f) 配列番号 7 5 に記載される前記核酸配列と；
(g) 配列番号 7 7 に記載される前記核酸配列と
からなる群から選択される、請求項 1 4 に記載の組成物。

【請求項 17】

前記疾患が C H I K V による感染である場合、前記アミノ酸配列が、
(c) 配列番号 6 6 に記載される前記アミノ酸配列と
からなる群から選択される、請求項 1 4 に記載の組成物。

【請求項 18】

前記疾患が D E N V による感染である場合、前記アミノ酸配列が、
(b) 配列番号 6 8 に記載される前記アミノ酸配列と；
(c) 配列番号 7 0 に記載される前記アミノ酸配列と；
(d) 配列番号 7 2 に記載される前記アミノ酸配列と；
(e) 配列番号 7 4 に記載される前記アミノ酸配列と；
(f) 配列番号 7 6 に記載される前記アミノ酸配列と；
(g) 配列番号 7 8 に記載される前記アミノ酸配列と
からなる群から選択される、請求項 1 4 に記載の組成物。

【請求項 19】

投与することが、電気穿孔及び注射の少なくとも 1 つを含む、請求項 1 3 に記載の組成物。

【請求項 20】

請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の核酸分子を必要とする対象における疾患を治療するための、当該核酸分子を含む組成物であって、当該対象に投与される、組成物。

【請求項 21】

前記疾患が、チクングニヤウイルス (C H I K V) またはデングウイルス (D E N V) による感染である、請求項 2 0 に記載の組成物。

【請求項 22】

前記疾患が C H I K V による感染である場合、前記核酸配列が、
(c) 配列番号 6 5 に記載される前記核酸配列と
からなる群から選択される、請求項 2 1 に記載の組成物。

【請求項 23】

前記疾患が D E N V による感染である場合、前記核酸配列が、
(b) 配列番号 6 7 に記載される前記核酸配列と；
(c) 配列番号 6 9 に記載される前記核酸配列と；
(d) 配列番号 7 1 に記載される前記核酸配列と；
(e) 配列番号 7 3 に記載される前記核酸配列と；
(f) 配列番号 7 5 に記載される前記核酸配列と；
(g) 配列番号 7 7 に記載される前記核酸配列と
からなる群から選択される、請求項 2 1 に記載の組成物。

【請求項 24】

前記疾患が C H I K V による感染である場合、前記アミノ酸配列が、

(c) 配列番号 6 6 に記載される前記アミノ酸配列と
からなる群から選択される、請求項 2 1 に記載の組成物。

【請求項 2 5】

前記疾患が D E N V による感染である場合、前記アミノ酸配列が、
(b) 配列番号 6 8 に記載される前記アミノ酸配列と；

(c) 配列番号 7 0 に記載される前記アミノ酸配列と；

(d) 配列番号 7 2 に記載される前記アミノ酸配列と；

(e) 配列番号 7 4 に記載される前記アミノ酸配列と；

(f) 配列番号 7 6 に記載される前記アミノ酸配列と；

(g) 配列番号 7 8 に記載される前記アミノ酸配列と

からなる群から選択される、請求項 2 1 に記載の組成物。

【請求項 2 6】

投与することが、電気穿孔及び注射の少なくとも 1 つを含む、請求項 2 0 に記載の組成物。